



## 2020年9月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月27日

上場会社名 株式会社マクアケ 上場取引所 東  
 コード番号 4479 URL http://www.makuake.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 亮太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 田村 祐樹 TEL 03-6328-4038  
 定時株主総会開催予定日 2020年12月10日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2020年12月15日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年9月期の業績（2019年10月1日～2020年9月30日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	3,225	139.9	510	308.5	512	302.2	369	315.3
2019年9月期	1,344	40.3	124	△19.1	127	△18.5	89	△21.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	33.03	30.88	25.1	13.5	15.8
2019年9月期	8.91	—	37.0	10.8	9.3

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 ー百万円 2019年9月期 ー百万円

(注) 2020年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社は2019年12月11日に東京証券取引所マザーズに上場したため、新規上場日から当事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	6,173	2,673	43.1	228.20
2019年9月期	1,399	285	20.4	28.57

(参考) 自己資本 2020年9月期 2,662百万円 2019年9月期 285百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	2,564	△247	1,913	5,109
2019年9月期	388	△223	20	879

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

### 3. 2021年9月期の業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,172	60.4	620	21.5	617	20.6	450	21.8	38.61

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年9月期	11,667,700株	2019年9月期	9,986,000株
2020年9月期	24株	2019年9月期	-株
2020年9月期	11,190,371株	2019年9月期	9,986,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社は、「生まれるべきものが生まれ、広がるべきものが広がり、残るべきものが残る世界の実現」というビジョンのもと、「世界をつなぎ、アタラシイを創る」をミッションに掲げ、世にない新しいものを提供するプロジェクト実行者(事業者)と新しいものや体験を作り手の思いや背景を知った上で応援の気持ちを込めて購入(=応援購入)するサポーター(消費者)をつなぎ、プラットフォーム「Makuake」を運営しております。

当事業年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境に改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調にあったものの、消費税増税による消費者マインドの影響が懸念される中、世界的な新型コロナウイルス感染症の蔓延により景気の先行きが不透明な状況となっております。

当社の経営環境は新商品販売におけるオフラインの新商品デビュー市場及び新商品デビューにおけるEコマース市場、新サービスにおける予約販売Eコマース市場等の複数の市場の影響を受けており、新製品デビューのEコマース市場は非常に高い成長ポテンシャルがあると考えております。

このような状況のもと、当事業年度は全国の金融機関と連携し日本各地でブランド周知イベントを開催するとともに、メディア露出等を続けたことによってプロジェクト実行者(事業者)への認知が拡大し、量産前の新商品のマーケティング(新製品発売前の顧客ニーズ・評価等の調査、ブランディング等)やPRを目的にMakuakeを利用するプロジェクト実行者が増加、プロジェクト掲載開始数が増加いたしました。プロジェクトサポーター(ユーザー)においてはプロジェクト実行者によるWEB広告やメディア露出、SNSによる拡散等により毎日新しい、楽しいモノやサービスが生まれるプラットフォームとしての認知が広がりアクセスユニークユーザー数や会員数が増加いたしました。また、好みの商品ジャンルを登録するお気に入りタグ機能やメールマガジン、プロジェクト実行者の商品生産過程を報告する活動レポート等によりプロジェクトサポーターが繰り返しMakuakeを訪れ、応援購入する仕組みを確立しており、新規流入を増やしつつ、高いリピート率を維持しております。

新型コロナウイルス感染症による影響があった第3、第4四半期会計期間においては、消費者のライフスタイルやワークスタイルが変化したことで、新たなニーズが生まれ、新商品の掲載を希望するプロジェクト実行者(事業者)が増加したことに加え、展示会、見本市又はオフライン店舗等で新商品をデビューさせることが困難な事業者がオンラインの新商品デビューの場であるMakuakeを利用する動きがより強まり、プロジェクト掲載開始数の増加が一段と加速いたしました。同時に、消費者(=プロジェクトサポーター)がオンラインで趣味嗜好に合った新商品を楽しむ/見つける応援購入という新たな消費スタイルを求め、Makuakeを利用することが増加し、アクセスユニークユーザー数がさらに拡大いたしました。

その結果、当社の当事業年度における売上高は3,225,281千円(前年同期比139.9%増)、営業利益は510,249千円(同308.5%増)、経常利益は512,054千円(同302.2%増)、当期純利益は369,670千円(同315.3%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末の総資産は、前事業年度末と比べ4,774,407千円増加し、6,173,446千円となりました。

流動資産は4,569,092千円増加し、5,647,838千円となりました。主たる要因は、現金及び預金が4,230,011千円増加したことによるものであります。

固定資産は192,974千円増加し、513,267千円となりました。主たる要因は、無形固定資産が155,850千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当事業年度末の負債は、前事業年度末と比べ2,386,660千円増加し、3,500,429千円となりました。

流動負債は2,373,581千円増加し、3,472,093千円となりました。主たる要因は、預り金が1,544,786千円増加したことによるものであります。

固定負債は13,078千円増加し、28,336千円となりました。これは、勤続インセンティブ引当金が13,078千円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当事業年度末の純資産は、前事業年度末と比べ2,387,747千円増加し、2,673,017千円となりました。これは、新規株式上場に伴う公募及び第三者割当増資を実施したこと等により資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,003,852千円、当期純利益の計上に伴い利益剰余金が369,670円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は5,109,351千円となり、前期と比べ4,230,011千円の増加となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は2,564,340千円(前年同期は増加した資金388,352千円)となりました。これは、主に、税引前当期純利益512,054千円、預り金の増加額1,544,786千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は247,561千円(前年同期は減少した資金223,661千円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出6,736千円、無形固定資産の取得による支出213,397千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は1,913,232千円(前年同期は増加した資金20,000千円)となりました。これは、株式の発行による収入1,990,848千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しについて、売上高は当期比60.4%増の51.7億円を見込んでおります。営業利益は6.2億円、経常利益6.1億円、当期純利益4.5億円を見込んでおります。中間業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による国内外の影響が不透明であることから開示しておりません。

また、上記の業績見通しは、現時点において入手可能な情報等を前提として策定しており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	879,340	5,109,351
売掛金	194,694	530,318
前払費用	8,280	12,721
その他	-	2,443
貸倒引当金	△3,569	△6,996
流動資産合計	1,078,746	5,647,838
固定資産		
有形固定資産		
建物	40,010	38,404
減価償却累計額	△3,225	△6,849
建物(純額)	36,784	31,554
工具、器具及び備品	19,149	25,886
減価償却累計額	△5,623	△10,471
工具、器具及び備品(純額)	13,526	15,414
有形固定資産合計	50,310	46,969
無形固定資産		
ソフトウェア	116,134	291,441
ソフトウェア仮勘定	84,474	65,017
無形固定資産合計	200,608	356,458
投資その他の資産		
投資有価証券	-	10,001
敷金及び保証金	48,746	63,919
繰延税金資産	20,626	35,918
その他	7,537	7,537
貸倒引当金	△7,537	△7,537
投資その他の資産合計	69,373	109,839
固定資産合計	320,292	513,267
繰延資産	-	12,340
資産合計	1,399,039	6,173,446

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	50,000	-
1年内返済予定の長期借入金	27,500	-
未払金	131,100	793,421
未払費用	49,819	77,819
未払消費税等	7,750	99,767
未払法人税等	31,524	155,480
預り金	800,817	2,345,603
流動負債合計	1,098,511	3,472,093
固定負債		
勤続インセンティブ引当金	15,257	28,336
固定負債合計	15,257	28,336
負債合計	1,113,769	3,500,429
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	132,995	1,136,847
資本剰余金		
資本準備金	132,995	1,136,847
資本剰余金合計	132,995	1,136,847
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	19,279	388,949
利益剰余金合計	19,279	388,949
自己株式	-	△115
株主資本合計	285,270	2,662,529
新株予約権	-	10,488
純資産合計	285,270	2,673,017
負債純資産合計	1,399,039	6,173,446



## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,344,217	3,225,281
売上原価	258,808	568,845
売上総利益	1,085,408	2,656,435
販売費及び一般管理費	960,505	2,146,185
営業利益	124,903	510,249
営業外収益		
講演料等収入	3,445	4,707
助成金収入	-	2,225
その他	333	858
営業外収益合計	3,779	7,790
営業外費用		
支払利息	370	111
支払手数料	1,000	-
株式交付費償却	-	4,515
固定資産除却損	-	1,359
営業外費用合計	1,370	5,985
経常利益	127,312	512,054
税引前当期純利益	127,312	512,054
法人税、住民税及び事業税	39,256	157,676
法人税等調整額	△959	△15,291
法人税等合計	38,297	142,384
当期純利益	89,014	369,670

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	132,995	132,995	132,995	△69,735	△69,735	-	196,255	-	196,255
当期変動額									
新株の発行	-	-	-				-		-
新株の発行 (新株予約権の行使)	-	-	-				-		-
自己株式の取得						-	-		-
当期純利益				89,014	89,014		89,014		89,014
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								-	-
当期変動額合計	-	-	-	89,014	89,014	-	89,014	-	89,014
当期末残高	132,995	132,995	132,995	19,279	19,279	-	285,270	-	285,270

当事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	132,995	132,995	132,995	19,279	19,279	-	285,270	-	285,270
当期変動額									
新株の発行	970,892	970,892	970,892				1,941,784		1,941,784
新株の発行 (新株予約権の行使)	32,960	32,960	32,960				65,920		65,920
自己株式の取得						△115	△115		△115
当期純利益				369,670	369,670		369,670		369,670
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								10,488	10,488
当期変動額合計	1,003,852	1,003,852	1,003,852	369,670	369,670	△115	2,377,259	10,488	2,387,747
当期末残高	1,136,847	1,136,847	1,136,847	388,949	388,949	△115	2,662,529	10,488	2,673,017

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	127,312	512,054
減価償却費	30,515	65,409
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,469	3,426
勤続インセンティブ引当金の増減額(△は減少)	5,896	13,078
支払利息	370	111
株式交付費償却	-	4,515
売上債権の増減額(△は増加)	△55,479	△335,624
未払金の増減額(△は減少)	76,819	663,177
未払費用の増減額(△は減少)	△15,789	28,000
預り金の増減額(△は減少)	293,393	1,544,786
未払消費税等の増減額(△は減少)	△24,097	92,017
その他	3,856	20,756
小計	446,266	2,611,710
利息の支払額	△354	△97
法人税等の還付額	459	-
法人税等の支払額	△58,019	△47,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	388,352	2,564,340
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△56,449	△6,736
無形固定資産の取得による支出	△167,211	△213,397
投資有価証券の取得による支出	-	△10,001
敷金及び保証金の差入による支出	-	△17,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	△223,661	△247,561
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	-	1,990,848
短期借入れによる収入	50,000	-
短期借入金の返済による支出	-	△50,000
長期借入金の返済による支出	△30,000	△27,500
自己株式の取得による支出	-	△115
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,000	1,913,232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	184,691	4,230,011
現金及び現金同等物の期首残高	694,649	879,340
現金及び現金同等物の期末残高	879,340	5,109,351

（5）財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2019年12月11日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、2019年12月10日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式の発行980,000株により、資本金が698,740千円、資本剰余金が698,740千円増加しております。また、2020年1月14日を払込期日とするオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連した第三者割当増資による新株式の発行381,700株により、資本金が272,152千円、資本剰余金が272,152千円増加しております。

また、新株予約権の権利行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ32,960千円増加しております。

この結果、当事業年度末において資本金1,136,847千円、資本剰余金1,136,847千円となっております。

（持分法損益等）

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社は、クラウドファンディング事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	28.57円	228.20円
1株当たり当期純利益	8.91円	33.03円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	30.88円

(注) 1. 2020年9月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、当社は2019年12月11日に東京証券取引所マザーズに上場したため、新規上場日から当事業年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり当期純利益(円)	8.91	33.03
当期純利益(千円)	89,014	369,670
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益(千円)	89,014	369,670
普通株式の期中平均株式数(株)	9,986,000	11,190,361
潜在株式調整後1株当たり当期純利益(円)	－	30.88
当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	781,284
(うち新株予約権)(株)	(－)	(781,284)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	－	－

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2019年9月30日)	当事業年度 (2020年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	285,270	2,673,017
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	－	10,488
(うち新株予約権)(千円)	(－)	(10,488)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	285,270	2,662,529
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	9,986,000	11,667,676

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。